

ふくふくファンド 2008 年度 助成事業報告書

2009 年 4 月 30 日

団体名（ふりがな）	とくていひえいりかつどうほうじんMIYAGI とももねつとわーく 特定非営利活動法人MIYAGI子どもネットワーク
事業名	子育て支援ネットワークを目的とした団体パンフレットの作成
連絡担当者お名前（ふりがな）	きとうかよこ 佐藤佳代子
<p>助成金を使って行った事業について、記述してください。 （活動の様子の写真や、関連資料などありましたら、あわせてお送りください）</p> <p>当団体の事業紹介パンフレットの印刷 5,000 部</p> <p>内容：設立趣旨、活動目的、事業案内、派遣託児の利用案内 子育てサポートせんだい 0123、派遣託児を託児を必要とする親へ周知 子育て支援事業の登録案内</p> <p>これまでは団体スタッフが手作りのパンフレットを印刷して使っていたが、パソコンで作ったデータを原本に印刷していた。レイアウトや冊子の体裁などはこれまで行ってきたボランティア団体ならではの雰囲気や温かみがある一方、設立趣旨、活動内容、事業内容、託児室案内をコンパクトに伝えるにすぎなかった。</p> <p>今回の助成金を活用し、団体設立の経緯や NPO としての目的、事業内容の提示、運営理念、他団体との連携・地域の人材育成支援等に関する活動など団体本来の情報を掲載するほか、これまで掲載することが難しかった指定管理を受けている児童館の情報をより詳しく、交通機関や地図とともに掲載することで利用者にとってより分かりやすく具体的な説明ができた。</p> <p>また、これまで団体事業の基盤となっていた子育て支援事業を「子育て支援部」として掲載した。子どもの一時預かり、派遣託児、多文化子育て支援事業、子育て情報提供などこれから子育て支援として推進している事業についてもくまなく必要とする親に伝えることができた。特に 2007 年度から始めた子育て情報メール配信事業「MIKONET - mini」については作成したパンフレットから会員登録することができるよう QR コードを掲載した。気軽に利用できることで子育て中の母親や子育て支援者など情報を活用してもらい、育児環境の改善一助となることを期待する。</p> <p>パンフレットは彩りも明るく、親子が親しみやすい動物や親子のイラストが描いてある。企業や行政などからも好感をもらえるような校正と清潔感でこれからの連携、協働を結んでいくのに大いに役立つと思われる。</p>	

パンフレットの内容を読んでいくと特定非営利活動法人MIYAGI 子どもネットワークは託児を行う先輩お母さんや児童厚生員が同じように子育てに悩む母親の力になりたいと思いつき、結成したことがわかる。

子ども支援、子育て支援団体として活動する今も基本理念や応援メッセージは変わらず、「みんなで楽しく子育てを！ Nobody is perfect=完璧な親なんていないー子育ては迷ったり、悩んだりしてあたりまえ。ひとりで抱えこまずに、手伝ってもらったり、助けてもらったりしていいんです。わたし達もあなたの子育てを応援します。」という利用者と共に寄り添い考えるMIYAGI 子どもネットワークの運営も感じ取ってもらうことで団体目的である「子どもに関わる活動をしている全国の団体と情報を交換しながら、子どもの権利を尊重しつつ、子どもが生き生きできる環境を整えていく」を実現していきたい。

今回の事業によって、団体全体の活動にどのような成果・効果がありましたか

任意団体「MIYAGI 子どもネットワーク」の設立から10年、法人化とともに「子育て支援事業」が地域や行政や企業など社会全体で支えていく必要性がますます強くなり、協働で行うべき事業も多様化した。パンフレットを作成する過程で自分たちの活動目的、活動履歴を改めて確認することができた。作成のための構想やデザイン決定に時間がかかり、実際の利用はこれからというところだが、今回の助成によるパンフレットを使用することによって利用者をはじめ、多様な協働の相手からも信用と理解を深めてもらうことができ、新しい事業や企画立ち上げに有効な団体広報の手段となると思われる。

今回の事業を、今後どのように展開していきますか。また、その際に必要なものは何ですか

自分たちのようなNPO団体が行政や企業と連携して事業に取り組むということは「人と人とのつながりを大切にしたい事業」の波及になっていると感じている。

作成したパンフレットは当団体で行っている子育て支援事業の紹介はもとより事業を協働で行う企業や行政に団体の概要や事業内容を紹介し、協働で事業を行うため、情報ツールとして使用していく。

今後はこのパンフレットの配布先をできるだけ開拓していく。

助成金の使途内訳（具体的に記入してください）

収入の部

項目	金額（円）	内訳
ファンド助成金	100,000	
自己資金	5,280	団体負担金
合計	105,280	

支出の部

項目	金額（円）	内訳
MIYAGI子どもネットワークリーフレット印刷費	100,000	MIYAGI子どもネットワークリーフレット印刷費5,000部
消耗品	5,280	インク・電池等等
合計	105,280	

宮城県労働者福祉協議会様へのメッセージをどうぞ。

今回の助成金で新しいパンフレットを作成できたことにより、よりますます NPO 活動への意欲がわいてきました。今後ともよろしく願いいたします。